

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 剰余金の配当受領株主 9月30日、3月31日 (3) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることのできない事故 その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.arata-gr.jp

ご注意

- 株券電子化にともない、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。詳しくは口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座に関するお手続き紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のインターネットでも24時間承っております。

インターネットホームページ <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

あらたホームページ

最新の決算情報や経営に関する情報は、当社IRページをご確認ください。

あらた IR

検索



<http://www.arata-gr.jp/ir/>



証券コード:2733

ARATA REPORT

第17期 中間報告書 2018年 4月1日~9月30日



長期ビジョンを描き、 企業価値の向上を図ります。

代表取締役会長 CEO 畑中 伸介

平素よりあらたグループへの格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

西日本豪雨・台風21号・北海道胆振東部地震により、被災された皆様に心より御見舞い申し上げます。

当社グループは「美と健康、清潔で快適な生活を創造する」を経営ビジョンとし、みなさまの暮らしを快適にする身近な商品を、全国の小売業様の店頭にお届けする日用品・化粧品の卸会社として、社会的インフラの一翼を担っております。

昨今、経営環境の変化は速く、グローバル化・デジタル化より瞬時に多くの情報が取得でき、インターネットにおいて新しいビジネスが生まれ、消費者の購買スタイルも急速に変化しております。

その様な中で当社グループは10年先のサプライチェーンを見据えて2020年3月期を最終年度とする「中期経営計画」を策定し、稼働しております。

10年後の「あるべき姿」を考え、その姿に近づき、追い越し、卸商社の新たな可能性を追求し、変化を待つのでなく、変化に対応するのでもなく、自らが新たな価値ある変化を作り、流通全体の最適化を追求し社会に貢献してまいります。

「中期経営計画」も折り返し地点となりました。最終年度の目標数値である売上高7,800億円、経常利益105億円、親会社に帰属する当期純利益68億円、ROE9%台を達成し、中長期のビジョンを描き、企業価値の向上を図ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画達成に向け 取り組みを積極的に 進めてまいります。

代表取締役社長執行役員 COO 須崎 裕明

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期における経営環境は、国内における相次ぐ自然災害や天候不順などの影響や、海外における保護貿易主義的な動きによるグローバル経済への悪影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しております。

そのような環境の中、当第2四半期の業績は、売上高3,810億81百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益44億78百万円（同0.1%増）、経常利益46億73百万円（同3.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益33億32百万円（同3.1%増）となりました。

カテゴリー強化について

2018年11月2日に完全子会社である「ファッションあらた」の吸収合併（2019年4月予定）について公表いたしました。今後成長が見込まれるヘルス&ビューティカテゴリー強化の一環として、化粧品専門卸であるファッションあらたの幅広い化粧品商材と専門性の高い営業力を、全国ネットワークを持つ「あらた」の機能により最大限に発揮させます。

また、前期より注力している家庭用品カテゴリーは順調に売上を伸ばしており、子会社の「ジャペル」へ移管が完了したペットカテゴリーも、専門卸の強みを活かしシェアを拡大しております。

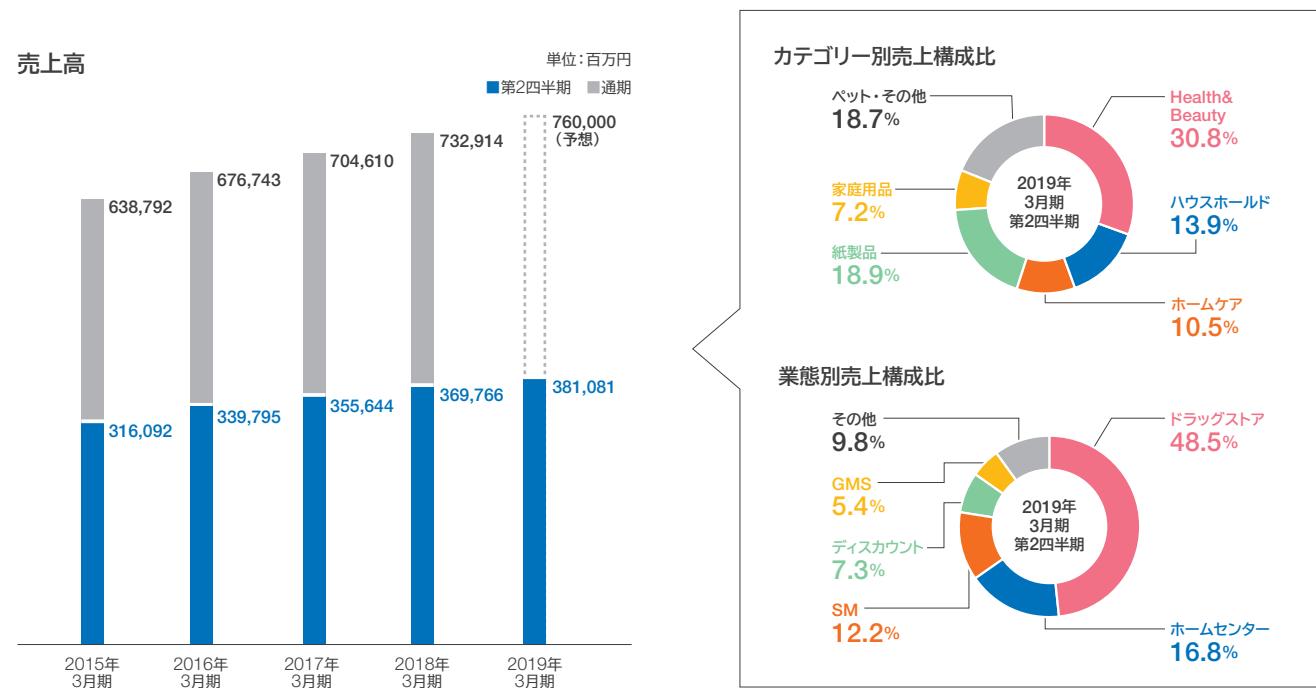
公募増資、転換社債発行

2018年7月4日に公表の通り、新株式発行、自己株式の処分及び株式の売出し並びに転換社債型新株予約権付社債の発行し、約106億円を調達いたしました。

日本全国を網羅する物流ネットワークの更なる深化を目指しAIなど最新技術を導入した物流拠点の再構築（首都圏物流構想）により、深刻化する人手不足、及び急成長するネットビジネスへの対応を可能とするとともに、資金調達手段の多様化や、当社株式の取引市場における流動性の向上をめざしております。

引き続き当社グループ一丸となり、中期経営計画目標数値達成、及び長期的視点に立った成長戦略実現のための各種取り組みを積極的に進めてまいります。

連結財務指標



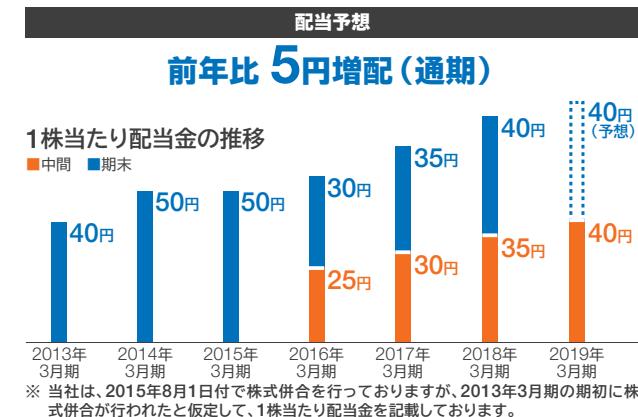
2019年3月期通期予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
7,600億円	97億円	100億円	65億円

株主還元について

配当につきましては、安定した配当を継続的に実施することを基本として、各事業年度の業績、財務状況、今後の事業展開等を総合的に勘案して、配当を実施してまいります。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、当期におきましても上記の事項等を総合的に勘案し、中間配当を予定通り40円とし、期末も40円の年間80円を予定しております。昨年と比較すると通期で5円の増配となります。



2018年9月末株価5,700円で試算
1単元株(100株)を保有する場合

投資額 570,000円

配当金 80円(配当利回り1.40%)

株主優待 QUOカード

年2回100株以上保有の方へ
1,000円相当のクオカードを贈呈

株主優待:当社オリジナルQUOカード

あらたのCSR活動

CSR活動を通じて、従業員個々が生き活きと活躍できる会社づくりを目指します。

あらたとしての社会的責任の発揮

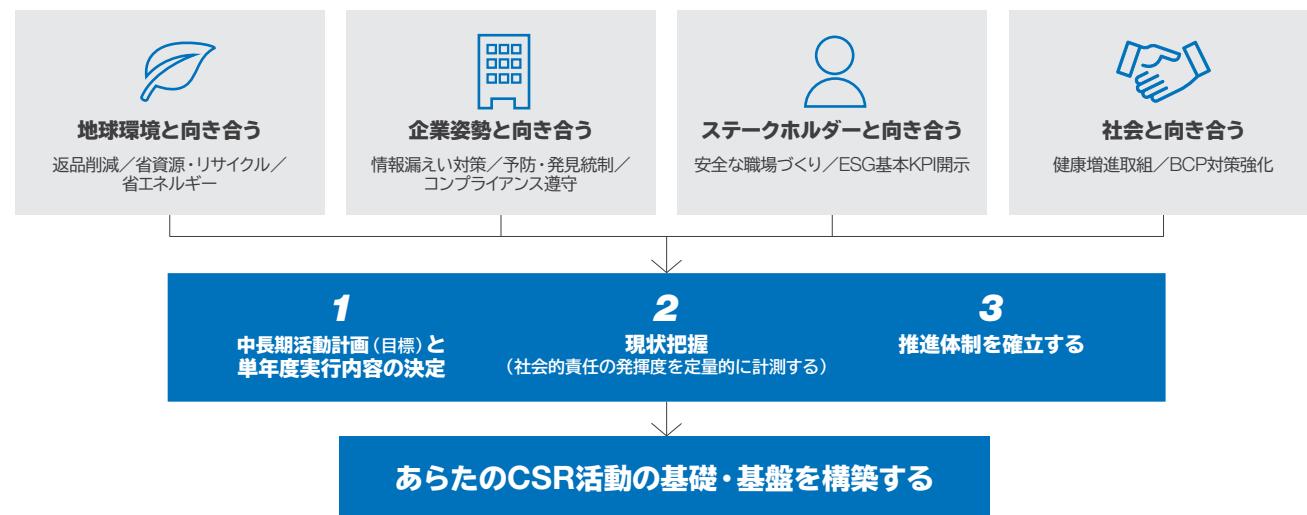
私たちは「企業としての社会的責任の実行」を自主的に考え、4大テーマ・21項目の「あるべき姿」の実現に向け計画的にCSR活動を推進することとしています。みなさまから寄せられる期待に沿うことが出来る企業として成長して行くことを目指します。CSR活動の実行が、個人・組織の成長を促し、持続可能性の高い社会の実現、あわせて企業価値の向上に貢献すると確信しております。

2018年4月にCSR本部を組織化し、半年が経過いたしました。「あるべき姿」実現に向けた32項目の活動計画を立案し、その実行に必要な推進体制を社内整備し、定期的な委員会活動、それを支えて重点取組を実行する分科会を設け活動しております。活動状況や結果を今まで以上に適時情報発信するように心がけてまいります。あらたの進化・成長にご期待ください。



執行役員CSR本部長 相原 成男

第17期に優先するCSR活動項目



CSR活動推進体制

CSR活動の全体を総括するCSR本部を設立したことにより、経営層と現場へのタイムリーな情報共有が可能となり、それによりPDCAサイクルが効率的かつスピーディに働きます。

▶ CSR本部での活動の統括管理により、社会的責任を強く意識した実行、ならびに持続可能性の高い企業への成長を促進します。



CSR分科会の活動事例

■ ガバナンス強化分科会

リスク管理強化(ERM強化)・教育研修の強化、情報セキュリティ対策強化、BCP(事業継続計画)の強化を17期重要テーマとして社外取締役・監査役の参加のもと、4つの補足会議体を設け、延べ50名のメンバーで活動中。

■ 省エネ・省資源分科会

CSR委員会・取締役会の決定により2021年9月までに全国750台ある社用営業車をHVや環境配慮車(EV含む)に切替え。2021年9月時点ではガソリンの使用量が現在より約45%(46万ℓ)削減する見込み。

あらたグループ全体として森林保全配慮型品質のコピー用紙(FSC認証紙・リサイクル100用紙)に全面切替が完了。今後は消費量の圧縮と排出ゴミのリサイクル循環の確立へ向け活動。

■ 返品削減分科会

得意先様からの季節品等の返品を削減する取り組みを更に計画的に推進。2023年までに現状から「半減」させることを目標に活動。その実現により返品を起因とする廃棄物は5年間で2,000トン削減となり、返品輸送に関わるCO₂排出量も100トン低減となる見込み。



グループ会社の紹介

ペットと人の「絆」を多角的に支える。 それが、ジャペルの使命です。

昭和45年の設立以来、当社は「ペットを通じて地域社会とのコミュニケーション」をモットーに成長を遂げてまいりました。ペット産業は将来性が期待されており、私たちはペット専門総合商社として豊富なノウハウと柔軟な発想を活用して、人とペットの幸せに貢献していきたいと考えています。

ビジョンの具現化に向けて、人材の育成などはもちろんのこと、全国各地の物流センターによる充実したフォロー体制を構築し、海外へも目を向け、多様化の進むニーズへお応えしてまいります。



代表取締役社長 水野 昭人

ジャペルの事業



卸売商社・コア事業

商社機能コア事業は、当社の中核事業で、ペットフードを中心にペット関連用品、犬や猫など各種生体まで、ペットに関わるあらゆるアイテムを卸販売しています。さらに国内商品開発力、システムを駆使した分析・提案力、スムーズな受発注の仕組み、国内外の拠点を結びすばやく対応できる物流ネットワークなど、さまざまなリクエストにも柔軟に対応し、ご支援できる組織をつくっています。圧倒的な商品ラインナップとペット専門総合商社として蓄積されたノウハウで、ペット業界におけるニーズを総合的にプロデュースします。



海外事業

アメリカ・カナダ・東南アジア、中国など各国からの輸入活動を展開し、ロサンゼルスに拠点を設置。また、「ジャペル香港」として海外現地法人を設立。



店舗事業

あらゆる消費者層の多様なご要望にお応えするべく、ペット総合商社のノウハウを盛り込んだ店舗開発を実施。

ジャペル株式会社直近3か年の売上高推移 単位:億円



リパック事業

小型犬人気や猫飼育増加により、フードの少量・多品種化が進み、ジャペルではペットフード原料を輸入して個包装するリパックセンターを新事業として開設。

日用雑貨化粧品カテゴリーにおける日本最大級の卸商社として、みなさまの生活を支え続けるあらたグループ。今回は、あらたグループの中でも、ペット関連商品の卸商社として業界シェア約20%を誇る、ジャペル株式会社をご紹介します。

No.1のノウハウをフルに活用し、あらゆる側面からサポート。

商品の供給だけでなく、情報、提案、商品開発、システム、物流など、各機能の充実と連携を図り、小売業様に満足と安心を提供することを使命としています。そのために、生活者ニーズや時代の動向を的確に捉え、フレキシブルなサポートを行います。

ジャペルのトータルサポート

受発注管理システム

■ データ管理システム

EDIシステム導入により、効率化・正確性とスピードを向上。データセンターに集約した膨大なデータがさまざまな角度から検証・分析され、情報提供に活用。

■ 受発注システム

ジャペル独自の「JAPOSS」システムにより、小売業様の発注にかかる手間を省き、業務効率化に貢献。

物流システム

■ 物流管理システム

商品の入荷・出荷時にデータを取り込み、リアルタイムで商品の流れや欠品などを把握する「DCシステム」を開発・導入し、より高品質の物流システムを構築。

■ 物流ネットワーク

各拠点に物流センターを設置し、全国物流ネットワークを形成。スピーディできめ細やかなサポートを可能に。

リテールサポート

■ 情報提供・提案

市場動向や地域情報、分析データなど常に新鮮な情報を収集。また、季節別・カテゴリー別などに分析したデータをもとに、付加価値の高い企画をご提案。システム上でニーズやトレンドを共有。

■ シミュレーション

パソコン上の仮想店頭でシミュレーションを行い、最適な売場をご提案。

■ アシスト

個々のお客様に対し、役割ごとに複数の人間がフォローにあたるアシストシステムを導入。ご要望にスピーディに対応。

■ 展示会

年に1回、約180社のメーカーが一堂に会するビックイベント「ペット総合展示会」を開催。活気あるトレードショーとして、業界で定着しています。

会社概要・株式の状況（2018年9月30日現在）

社名	株式会社あらた	
本社所在地	〒135-0016 東京都江東区東陽6丁目3番2号 イースト21タワー TEL: (03) 5635-2800 (代表) FAX: (03) 5635-2845	
事業内容	当社は、化粧品・日用品・家庭用品・ペット用品等の卸売業を主な事業としております。	
事業所	当 社	本 社: 東京都江東区 支 社: 北海道支社・東北支社・首都圏支社・中部支社・関西支社・中四国支社・九州支社
	子会社・関連会社	(株) ファッションあらた ジャベル(株) ジャベルパートナーシップサービス(株) ペットライブラリー(株) モビィ(株) (株) インストアマーケティング (株) リビングあらた 凱饒泰(上海) 貿易有限公司 JAPPELL (HONG KONG) CO., LIMITED ARATA (THAILAND) CO., LTD. SIAM ARATA CO., LTD. (株) 電通リテールマーケティング



取締役及び監査役（2018年10月1日現在）

代表取締役	畑中伸介	(会長 CEO)
	須崎裕明	(社長執行役員 COO 兼 営業統括本部長)
	鈴木洋一	(副社長執行役員 管理本部長)
取締役	小野雄三	(常務執行役員 ロジスティクス本部長)
	振吉高広	(常務執行役員 事業開発本部長 兼 開発戦略部長)
	表 利行	(常務執行役員 営業本部長)
	片岡春樹	(ジャベル(株) 代表取締役会長)
社外取締役	青木芳久	
	石井秀雄	
常勤監査役	伊藤幹久	
	齊藤武敏	
社外監査役	平光 聡	
	土井 隆	

執行役員（2018年10月1日現在）

副社長執行役員	小林史朗	(営業統括本部 全国営業管掌)
専務執行役員	得能健次	(北海道支社長)
	仲川斗旨生	(関西支社長 兼 リビングあらた 代表取締役社長)
執行役員	菅原公夫	(管理本部 総務人事部長)
	岩淵晋明	(北海道支社 物流統括)
	相原成男	(CSR本部長)
	滝口 齊	(中四国支社長)
	今津 太	(営業副本部長)
	畑中秀太	(商品本部長 兼 商品部長 兼 商品開発部長)
	瓜生善郎	(業務改革本部長)
	前川博徳	(東北支社長)
	森島義久	(中部支社長)
	東風谷誠一	(首都圏支社長)
	井崎七郎	(関西支社 物流統括)

株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	18,027,640株
株主数	3,790名

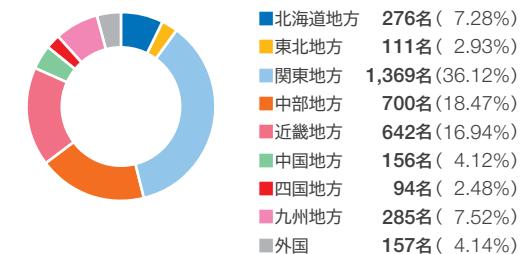
大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	発行済株式 (自己株式を除く) の総数に対する 所有株式数の割合 (%)
音羽殖産株式会社	1,081	6.07
あらた社員持株会	976	5.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	727	4.08
ライオン株式会社	721	4.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	607	3.41
畑中伸介	461	2.59
NORTHERN TRUST CO. (AVFC)		
REIEDU UCITS CLIENTS NON LENDING	409	2.29
15 PCT TREATY ACCOUNT		
合名会社木曾清商店	344	1.93
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	340	1.91
GOVERNMENT OF NORWAY	325	1.83

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況



IR活動のご報告

女性のための投資フォーラム IR for Women 2018

2018年9月1日、SMBC日興証券(株)・日興アイ・アール(株)主催の「女性のための投資フォーラム IR for Women 2018」に出展し、セミナーにて会社説明会を、ブースにて説明・展示を行いました。

当社は積極的に合同IR説明会や証券会社各支店の説明会に参加し、当社を広く投資家のみならず、皆さまに知っていただく活動を行っております。

詳細は当社ホームページの「株主・投資家情報」をご確認ください。

あらたHP <http://www.arata-gr.jp/ir/>



説明会で熱く語る、鈴木代表取締役副社長執行役員。
女性向けセミナーということもあり、女性の個人投資家が多くご来場され、取扱商品を使った説明が注目を浴び、大好評でした！